

様式第2号(第9条関係)

会議録

会議の名称	令和4年度第1回ふじみ野市資料館運営協議会会議			
開催日時	令和4年7月25日(月) 開会時刻 午後4時00分 閉会時刻 午後5時50分			
開催場所	ふじみ野市立大井郷土資料館 研修室			
出席した者の氏名 (委員7人中7人出席)	役職名	氏名	役職名	氏名
	委員長	三上 栄一	主幹兼 資料館長	高崎 直成
	副委員長	比嘉 洋子	副主幹兼 管理係長	橋本 鶴人
	委員	宮下 宏樹	主任	関口 正幸
	委員	古川 雄大		
	委員	山本 雅敏		
	委員	中里 美子		
	委員	折原 喜美子		
会議の議題	(1) 委員長及び副委員長の選出について (2) 令和3年度事業報告について (3) 令和4年度事業計画について (4) その他			
会議の公開又は非公開の別	公開 非公開			
会議の非公開の理由				
傍聴人の数	0人			
発言の内容	別紙「発言の要旨」のとおり			
会議資料	別添のとおり			
事務局	教育部社会教育課上福岡歴史民俗資料館			
議事の確定	確定年月日	令和4年9月20日		
	記名押印	役職名 委員長 三上 栄一 ㊟		

発 言 の 要 旨

発言者	発言の要旨
司会 (館長)	<p>定刻になりましたので只今から資料館運営協議会を開催させていただきます。本日は公私ともお忙しい中お集りいただきまして、誠にありがとうございます。令和元年度から資料館長を拝命しております高崎と申します。よろしく願いいたします。</p> <p>ふじみ野市では、審議会等の会議の公開に関する規則に基づき市民に積極的に情報や会議の公開を進めております。今回も公開対象となっておりますのでご了承ください。</p> <p>まず、ふじみ野市資料館運営協議会につきまして、ここで前任の委員の任期が満了しましたので、令和4年7月1日から令和6年6月30日までの2年間、新たに委員を委嘱することになりました。</p> <p>本日これより「ふじみ野市資料館運営協議会委員委嘱式」を行います。なお、委嘱状は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、皆様の机の上に配布となっております。御了承ください。</p> <p>(委嘱状を机上にて交付)</p> <p>それでは、ふじみ野市教育委員会朝倉教育長からご挨拶をお願いします。</p>
教育長	<p>改めまして、皆さん、こんにちは。お暑い中、お集りいただきまして誠にありがとうございます。日頃より資料館運営に多くの皆様にご尽力を賜りまして教育委員会を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。また、ここにおいでの方々に資料館のみならずさまざまな面で本市の行政にご尽力いただいておりますことに改めて感謝申し上げたいと思います。</p> <p>さて、先ほど司会の方から申し上げましたけれども、資料館運営協議会の委員の委嘱につきましては、本来であれば私の方から一人一人お願いをして手渡すものでございますけれどもコロナ感染の予防ということで机上に置かせていただきました。大変失礼だとは思いますがご理解くださいますようお願いを申し上げます。</p> <p>さて、資料館運営に関しましては、日頃よりここにおいでの方々に様々な点で各種事業のご協力をいただいておりますこと、厚く重ねて御礼申し上げたいと思います。</p> <p>また、今年のご承知のとおり、これまでの大井中央公民館が取り壊しになって、そこに新しくステラ・ウエスト、大きな文化施設ができます。それに伴って、この図書館も移転をする、そして更には資料館等も含めて新たな体制に令和5年度から望もうとしています。この考え方につきましては、これまで大井そして上福岡と2つの資料館が機能していたわけですが、それを小</p>

	<p>さな市ではございますので、一ヶ所にまず集約して、資料館としての中央の機能は上福岡の方の資料館に集約する。しかし、それぞれの地域が持っていた特性、例えば旧大井が持っていた川越街道を中心とした陸運、そして上福岡の方は、新河岸川を中心とした水運、それぞれの地域の特性を資料館として或いは後世に伝えていく歴史的文化としてそれを残していきたいということで、旧大井の方は旧村役場を中心にしながら、そして近くにある旧商工会館を改修しまして、大井の方の陸運を中心とした資料を残していく、そして上福岡の方は河岸記念館を中心とした水運を総合的に考えているところでございます。しかしながら、過去の物を大切にしながら、次の時代に繋げていくというところと、もう一つ大事な視点では人材育成という視点がやはりかかせないということで、この人材育成も資料館で待っているだけではなかなか育成ができませんので、ぜひアウトリーチで資料館から外に向けて一般の市民或いは子供達に伝えていくことで、各学校にもお願いをして資料室等を用意させていただいたり、或いは直接外で様々な授業が展開できるように今後もあらゆる場所で資料等を活用しながら、歴史文化の伝達に努めて参りたいと思っております。今後につきまして、ここにおいでの方の多くの皆様のご意見をいただきながら、ぜひそれぞれの旧大井の培ってきた伝統文化、旧上福岡の培ってきた伝統文化を次代の子供達に繋げていきたいと考えておりますので、どうぞご協力の方をよろしくお願いいたします。本当にお忙しい中、また様々な点で郷土資料館の運営委員だけではなく多くの仕事でご尽力いただき皆さん改めてまたお仕事をお願いするというので、大変申し訳ございませんが何卒よろしくお願いを申し上げます。言葉が整いませませんが、挨拶とさせていただきます。</p>
<p>司会 (館長)</p>	<p>ありがとうございました。 それでは委員の皆様方から簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。資料1の方に名簿がございます。こちらの名簿の順に自己紹介をお願いしたいと思います。では2号委員の古川先生からよろしくお願いいたします。</p>
<p>古川委員</p>	<p>みなさん、こんにちは。この4月から亀久保小学校の方で勤務することになりました古川雄大と申します。まだまだ、未熟者ですがどうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>山本委員</p>	<p>こんにちは。大井中学校から参りました山本雅敏と申します。この4月から川越から異動して、ふじみ野市にお世話になっています。まだまだ、勉強中でございます。この場を含めて勉強させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>

比嘉委員	文化財審議委員の方から選出されました比嘉と申します。よろしくお願いいたします。
中里委員	資料館友の会の方から出ております中里と申します。よろしくお願いいたします。
折原委員	水引きをやっているこの資料館を利用している伝統水引き工芸研究会の折原です。よろしくお願いいたします。
三上委員	みなさん、こんにちは。比嘉さんと同じように、文化財保護審議会委員をしています三上と申します。歴史とか資料館、色々ありますが、何でもやらしてもらっていますが、よろしくお願いいたします。
宮下委員	校長会より駒西小学校校長の宮下です。よろしくお願いいたします。
司会 (館長)	ありがとうございました。続きまして職員の紹介をいたしたいと思えます。
山中部長	今年4月1日から教育部長を拝命いたしました山中です。どうぞよろしくお願ひします。この4月より福祉部の方から教育部の方へ参りました。資料館につきましては、先ほど教育長の御挨拶の中にもございましたが、来年度体制の大きな変化を迎えます。引き続き資料館運営につきまして皆様の貴重なご意見ですとかご協力いただきながら、よりよい資料館運営に努めて参りたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。
高崎館長	資料館長を務めております高崎です。よろしくお願ひします。
橋本副主幹	管理係と学芸係を担当させていただいております橋本と申します。よろしくお願ひいたします。
関口主任	管理係の関口と申します。よろしくお願ひいたします。
司会 (館長)	これで、委員の皆様、職員の紹介の方を終わらせていただきます。なお、教育長はこの後公務がございますので、ここで退席とさせていただきます。
教育長	それでは、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。失礼します。(教育長退席)

山中部長	<p>よろしくお願いいいたします。 失礼します。（部長退席）</p>
司会 （館長）	<p>ありがとうございました。それでは、引き続き会議の方を進めさせていただきたいと思います。 ただ今の出席委員は7名です。ふじみ野市資料館運営協議会規則第5条第2項の規定により、委員の出席が過半数以上の要件を満たしておりますので、会議の成立を認め、只今から令和4年度第1回ふじみ野市資料館運営協議会の会議を開会いたします。 なお、本日会議の傍聴者はありません。議事に入ります前に本日の配布資料の確認をいたします。</p>
仮議長 （館長）	<p>それでは、委員長及び副委員長の選出について、議事の方に入りたいと思います。委員長が議長を務めることになっておりますので、委員長選出まで私高崎が仮議長を務めさせていただきます。資料館運営協議会につきましては、資料2の例規により館長の諮問機関として設置が定められており、資料館運営協議会規則で委員長・副委員長の設置と役割が決められております。自薦・他薦を問わず、互選でいかがでしょうか。では、どなたか自薦あるいは他薦ということ。</p>
比嘉委員	<p>三上さんをお願いしたいのですが。</p>
仮議長 （館長）	<p>委員長に三上委員の推薦がございますけれども、他にはございませんでしょうか。なければ、三上委員を委員長にすることでよろしいでしょうか。承認される方は拍手でお願いします。 （委員拍手） では、三上委員を委員長に決定しましたので、仮議長を解任させていただきます。議事を三上委員長にお願いいたします。</p>
三上委員長	<p>それでは、副委員長の選出に入らせていただきたいと思います。どなたか自分でやりたいという方ありましたら、挙手をお願いします。誰かいませんか。 では、これまでと同じコンビと言うことでまた比嘉さんをお願いできればと思いますがよろしいでしょうか。 （出席委員承認） では、よろしくお願いいいたします。 改めまして、こんにちは。お暑い中ご出席いただきましてあり</p>

	<p>がとうございます。今日は、大井の亀久保の夏祭りの天王様。やはりコロナで中止になりました。神社の方はやっているわけなんです、やはりコロナだけではなくこれだけ暑くて1時頃からの屋台でもやっていますと、みんなまいっちゃうんじゃないかと思、やらなくてよかったんじゃないかと思、資料館におきましても、皆さん方それぞれと思われませんが、大井の歴史と文化、古代から現在まで色々なふじみ野市において、ただその記録を残しておいて考えに慕っているだけではなくて、今まで資料館として培われてきたものを活かして、いかにこれからのふじみ野市に活かしていくかということが求められるわけでございます。</p> <p>公民館、図書館ができて気持ち的には資料館もできてもらえればいいのかと思います。その間、出前事業とか出張とか常設展示場がなければ、こちらから出前事業とか出張して行って色々なところで資料館が努めていていただければいいかなと思います。私としても頑張りますので、ひとつみなさんよろしく願いいたします。</p>
高崎館長	<p>議事に入ります前に、皆様方にはこれから資料館の資料室それから展示室を簡単にご案内いたしまして、今後の議事にもあります説明をさせていただきたいと思、簡単にぐるっと回らせていただきますので、荷物はこちらに置いたまま、ご案内いたしますので、よろしく願いいたします。</p>
	<p>(資料館内見学)</p>
高崎館長	<p>それでは、議事の方に入りますのでよろしく願いします。</p>
三上委員長	<p>皆さんお疲れ様でした。これより会議に入ります。議題といたしましては、1から4番までありますが、まず2番の令和3年度事業報告。事業と計画があると思、一緒によろしく願いいたします。</p>
橋本副主幹	<p>ではご説明いたします。</p> <p>資料3番それから資料4番というところで、こちらに基づきましてご説明いたします。資料2も一緒につけましたが、こちらは資料館の例規、市の中の法律です。条例と規則こういったものに基づいて資料館が活動を行っているのか、お目を通していただければと思、この資料館運営協議会の中に位置づけられているということでご理解いただけたらと思、</p> <p>それでは資料3の方をご説明します。この資料館というのは、</p>

3つの施設上福岡歴史民俗資料館、それから今見学していただきました大井郷土資料館、そして昔の明治以来の間屋の建物を改修して見学できるようにした展示見学の施設としての福岡河岸記念館、この3つの施設がございます。それから大井郷土資料館のところ、（旧大井村役場含む）とありますが、皆さんのお手元の方にそれぞれの建物等のパンフレットが入れてありますのでご覧いただければと思いますが、旧大井村役場というこれは大井小学校の敷地に隣接する形ではたからは学校と一緒にした形のように見えるんですが、これは国登録の有形文化財の建物になっておりまして、大井郷土資料館が管理して活用しております。福岡河岸記念館の建物は昔の間屋さん福田屋という市指定の文化財になっている建物を核にして管理運営しております。そういった構成になっていることをご理解いただければと思います。それぞれの建物につきまして、大井郷土資料館の方は図書館と複合施設になっておりますので、管理にあたって建物のほとんどは図書館の方にやっております。こちらの方としては、公共施設の安全点検や展示室、収蔵庫の不具合があった時には単独で修繕等を行っていますが、建物全体を包括する形での管理、維持、経費などを含めてですが、それは図書館の方で行っています。

それに対して、福岡歴史民俗資料館と福岡河岸記念館ですが、独立した施設になっておりますので、資料館の方で消防施設の点検から安全点検、自動ドア、エアコン、それから外にある色々な施設、上福岡の資料館でいけば屋上に通じるタラップ、塵芥処理を含めて資料館でそれぞれ行われています。建物を円滑に管理しつつ見学者に不快な思いをさせない快適に見ていただくために色々な修繕管理を行っています。事業的なものを管理の中で福岡河岸記念館ですけれどもフォトコンテストというものを10月に募集して年が明けたところで投票、3月に発表をして利用者の方やリピーターを増やすということもあるんですが、利用者の方に一緒に記念館に魅力を発信していただこうということで行っています。

右側に共通事業としてありますが、これは全体的な事務的な流れということで運営協議会の運営であるとか、防災訓練であるとか、予算編成であるとかを載せてあります。基本的に令和3年度までは、こういった流れがメインになっておりましたが、後ほどお話しますが、4年度はこれが変わってきます。

3年度の資料4の学芸係の実績報告ですが、この中で資料館の事業としては教育普及です。こちらで収蔵している資料などをどう活用するか例えば、刊行物を作るそれから学社連携学校とどう連携していくのか、そして学校にチラシなどを配るご協力をいただいておりますが、3番として子ども対象の事業、そして2頁目にいきまして成人対象ですね。今の資料館はただ展示するだけで

はなくて、やはりどう資料に親しむ機会をもつか、そしてそれらを使ってどのように体験し自分たちの経験の中にそれら活かしていけるのか、体験の事業を重視しています。そして大きなところでは学社連携の3、4年生を対象とした体験学習ですね。コロナの影響もありまして、学校によってはできるところとできないところ等々色々出てきてしまっていますが、こちらとしては、子供達の事業の一環として力を入れながら、例えば中里委員さんの方のはた織を体験してもらったり、昔の遊び、昔の着物を着たりして、また、学校からの依頼ということで宮下校長も資料館をご活用いただいておりますが、特別講座を開いたり、福岡小学校で卒業製作でハンカチ作り藍染めをしたり同じような形で子どもを対象、成人対象の方は2頁目に講座、学習講座そういった事業を行っており、今年もその予定でおります。次に3頁目、特別展を年1回開いているんですが、大河ドラマ渋沢栄一をやっている期間で、こちら地元ということで福田屋河岸記念館を作った星野仙蔵という人が渋沢栄一とつながりがあるって経済活動を取り上げながら特別展を開きました。企画展については、地元の資料常設展示ではなかなか展示できないんですが、巡回展示などをやりながら、いかにして多くの人に見てもらおうかということで実施しています。戦争の展示これは毎年行っております。その他昔の遊びみんなで作った凧等時期時折の季節の展示、または記念日または社会の話題であるとかを取り入れながらいろんな展示を担当が工夫をこらしながら行っています。

4頁目のミニ展示、季節展示をやっております。意味合いとしては、民俗、歴史等、16番目の所にミニ展示「天空に願いを」というように星座とかそういった自然科学系も組み合わせた形で展示をして、なるべくいつ行っても同じではないかといったことがないように、できるかぎりの多くの皆さんに見ていただき、楽しんでいただきたいということでやっております。

それから5ページのところになりますが、これから資料館が移転して、色々な所での展示が必要になってくると思いますが、その中の1つの大きなところでも昨年度から実践的にはやっておりますが、令和2年度よりイオンタウン内での展示を実施しています。3階に展示スペースがありまして、そこで河岸記念館で行っているフォトコンテストの作品展とか文化庁からのお誘いがあるって記念館写真の展示などもしております。

今、教育普及事業、展示ということで資料館の大きな役割を2つ申しあげましたが、3つ目の大きな柱として、それらを展示するためには、資料をしっかりと受け入れて整理して、いつでも使える状態にしないといけない。両方の資料館で寄贈の受け入れ、そして整理を行っております。ただ、整理して収蔵庫に入れておくのではなく、データベース化デジタル化を進めて少しでも見やす

くいろんな見る機会を増やせるように進めております。資料館博物館によってはパソコンを開けホームページに行けば資料を見られるように、そういったところが増えてきていますので、こちらもそれらを目指しながらデータベース化を進めているところであります。それから資料を収蔵だけではなく資料どう保存するかというところで中性紙性の封筒に入れるということで古文書を少しでも劣化させない長持ちさせることにしております。大きな柱として3つ申しあげました。

4番目として歴史的建造物の保存活用があります。国登録有形文化財旧大井村役場これは建物そのものが文化財と資料としての価値をもっていますので、平成29年度に修繕して建物を保存するだけでなくどうやって活用していただくかという点が重要と考えます。ここでは、見学・展示・コンサート・ぴんしゃん体操などを開催する場所としています。これは、高齢者のいつまでも元気でいていただきたいということで体操するスペースでの活用をしています。

それから河岸記念館、ここにも明治時代の初めに造られた問屋さんの建物ですが、公開をするのと同時にこの中を使って建物の雰囲気マッチする形ですけれどもいろんな展示をおこなって多角的な形で古い建物を楽しんでもらっています。

そして6ページ目にいきますが落語、浪曲こういった古典芸能民俗芸能そういったものもそこで実演されております。そして(3)無料公開(4)離れ2階・3階特別公開とありますが、特にこの特別公開と言うのは木造の3階建ての離れは客間になっておりますが階段が急になっておりまして普段なかなか公開できません。1年に12回ぐらい1月に1回ぐらいを1つのめどにして開放する見学できるようにする。そういったことで離れを公開しています。

6番目ですが、文化財展示室です。これは今現在ですが、全13小学校のうち4校さぎの森小、東台小、西原小、今取り掛かっているのは駒西小学校ですが、そちらの1室を使いましてそこに色々な民具とか資料の写真、土器を展示しまして、その学校で子供達の授業でも使えるように又はその場を使って体験学習ができるように色々な用途を考えていますが、文化財展示室を設置する活用するといった事業を進めようとしています。

7番目のメディア作成・情報発信ということで、直接的にはコロナによって資料館が休館せざるおえない、なかなか来るのに躊躇する状況として来るのがなかなか難しいと思っている方に少しでも資料館の魅力を発信するそこで展示を皆さんに知っていただくということをするために職員または学芸員の実習生に作品を作ってもらってそれらを、インターネットでまたは館内で閲覧できるように作品を作って発信するようなことをしております。

	<p>6 ページ下の方は通常の資料の配信です。内部で活用するだけでなく他の所からの求めに応じて資料を貸し出しをするということもしております。</p> <p>最後の7ページの所ですが、実習生の受け入れ等、人を育てるというところに少しでも資料館として貢献できることをしています。</p> <p>最後にボランティア活用というところで、今資料館文化財ボランティアということで市民の方に資料館の活動に色々ご協力をいただいております。少しでも資料館の活動の裾野を市民に広めるということで一緒に資料館の活動を担っていただく仲間を求めるところでボランティアを募集して月1で会議を開いて資料館事業に協力していただけないかなと投げかけております。</p> <p>以上令和3年度の実績報告になります。今年度ですが基本的にはこれとそれほど大きく変わる形ではないんですが、同じような形で出来たらと担当のほうで話し合いをしながら進めているという状態です。</p>
三上委員長	<p>では、(3)も関連してしますので、事業計画を最初に説明いただきまして、その後から質問や意見を受け付けたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
橋本副主幹	<p>資料5の方ですが、先ほど申しあげました3つの施設と1つの建物ですが、これを管理するというところに基本的な流れには変わりはないんですが、その中で特に旧大井村役場を含む大井郷土資料館のところですが、6月から実際に始まっている業務として、旧商工会館設計委託そして旧大井村役場改修修繕があります。旧商工会館というのはこれから大井郷土資料館が移転する先になる建物で、今年度は設計をするどのように改修するのか、それを元にして来年度改修工事をどのようにして行うか、そして10月1日これを目標にしてどのようにオープンさせていくか課題になっていますが、今その設計をしております。それから旧大井村役場後ほど図の方で説明いたしますが、ここは大改装ではなくて使うスペースを増やすために床を延伸するといった改修修繕を着手しております。そういったところを中心に管理事業として、建物としての管理修繕、安全点検、そして資料館運営協議会を年に3回開催を予定しているということでございます。</p> <p>資料6の学芸係の方の年間事業計画をご説明いたします。先ほど申しあげましたそれぞれの館それから旧大井村役場で特別展、企画展、巡回展を昨年とテーマは色々変わっていますが、上福岡資料館の方では6月に藍染めの展示、7月に戦争の展示、8月に夏休みに子ども向けの事業ですが拓本で切り絵をつくろう、最新出土品展、10月に伝承遊び竹とんぼを作ろう、11月に凧を</p>

	<p>つくってみよう、1月に小学校3年生の体験学習、3月にダンボールはたおり、同じような形のサイクルで大井の方の資料館も大人向けから子ども向けの事業、貝殻ストラップ作り、藍染め体験、縄文土器作り教室を展開していきます。10月25日から12月11日まで特別展「武士の群像ふじみ野の中世・フロンティアの時代」が行われますが、ふじみ野市の地域の中世にも鎌倉時代から戦国時代にかけて、この地域の開発、発展の基のいろんな資料や言い伝えが残っており、これらを展示していきます。福岡河岸記念館では、はたおりの体験学習、落語、フォトコンテストを行っていきます。旧大井村役場は、改修修繕を7月19日から8月22日まで実施しますので、この間ぴんしゃん体操はできなくなりますが引き続き可能な限り事業を行っていきたくと思います。その他のところは、毎年やっている中学校の職場体験が12月にありますが、これは学校から要請があった場合に行います。3月に資料館友の会作品展覧会がありますが、資料館友の会という資料館の協力団体が年に1度いろんな作品、はたおり、拓本、古文書等の作品展覧会をしており、発表の場としても使っております。以上学芸係の実施計画になります。</p> <p>資料7、予算的な推移を見ていただければと思いますが、令和4年度の資料館全体としては、今までの1千6百万から2千4百万に増えていますのは、改修が関係して増えています。予算が多く変化した理由は、そういったところになります。</p> <p>資料8、今現在のそれぞれの3つの施設の入館者数になります。令和元年と令和2年は、休館せざるをえなかった部分があり影響を受けております。ただ、大井郷土資料館の令和3年は数が増えているんですが、カウントの仕方を変えた部分がありまして、その分が若干影響しているんですけれども、令和2年、3年と埴輪や渋沢栄一の特別展示とかけっこう多くの来館者がございましたのでそういったところに助けられた部分があるのではないかと考えております。今の資料館の入館者数と予算の状況といったところは以上です。</p>
三上委員長	<p>ありがとうございました。コロナの状況について、注意することがあれば館長お願いいたします。</p>
高崎館長	<p>コロナに関しましては、今も状況としては増えている状況でございますが、重症患者や入院患者は少ないということで昨年ほどの処置としてはないんですけれども、資料館を利用するにあたりましては、引き続き館内は換気と消毒を行いまして見学等につきましてもマスク着用については義務ではありませんが、引き続き感染防止のために利用される方には、マスクの着用を促しているところでございます。今年度に入りまして駒西小学校の3年生の</p>

	<p>生徒が記念館に見学に来られましてご案内させていただきました。総勢90名近くが来られましたけれども30名の3クラスに分けて分散するような形でなるべく授業等で使っていただけるような形で密集しないような形で気をつけております。他の団体見学につきましても10名20名以上の見学等もございますので換気等に気を付けながら、できるだけ多くの方に今後は見学、体験学習、学習講座そういったものも人数を増やしながら対応をしていきたと思っております。今後今年の夏まだこれからどうなる分かっておりませんので、その状況によってはまた人数を減らしたりするかもしれませんが、いずれにしても、令和2年、3年度のかんりの人数をしぼった形にはもどらないと思っております。以上です。</p>
三上委員長	<p>ありがとうございました。それでは、2番と3番につきまして委員の方のご質問を受けたいと思います。どうですか。</p>
高崎館長	<p>すみません、本日配布した資料の中で今年度の事業に関わってくるものではございますけれども、記念館の門扉が資料について説明いたします。今年の4月にシロアリの被害によりまして、木の中が空洞化しておりました。ですので、緊急に撤去いたしまして現在門扉が工事現場に使われるようなフェンスを仮に門扉として使っております。これにつきましては、先ほどの6月議会の方で補正予算が承認されましたので、これから工事をいたしまして、年内できれば9月中には新しい門扉を取り付けたいと思っております。門扉につきましては、こちらの写真の資料の最後に図面としてつけさせていただきましたけれども、若干今までは形を異ならせていただきまして、まず1つの対策としては、上の雨により木への水の侵入を防ぐために、木の1番上には金属のガルバリウム貼をつけさせていただきます。それから、今までの門扉が重かったものですから、その重さを軽減するために若干高さを低くしたりしております。また、吊り下げに関しましては、見栄えとしては悪いんですけども、鉄の上吊り材を新たに設けまして下がらないように措置を取らせていただきます。工事の中で若干変更があるかと思っておりますので、完成したあかつきには写真等で説明したいと思っております。</p> <p>それから、もう1つの図面としましては、旧大井村役場の図面がございます。一番上の図面ですと、今の現状ですが台所の部分にコンクリートの土間があります。これから作る工事の内容ですが、土間の上に床を延長させていただきますと、流しは土間におりずに使えるようにする。それから、展示するパネルでありますとかケースとかはコンサートの時にはこちらに運びまして、展示ケース等の置き場として使用すると考えております。</p>

三上委員長	<p>ありがとうございました。今までの中で、どうですか。お願いします。</p> <p>このコロナ禍の中で、これだけの大変な事業を頭が下がる思いです。頭をつかいながら、やっていただけたなと思います。4年度の事業につきましても、またコロナがもっと強いのが発見されたことがありますので、その辺を考慮に入れましてこの事業が滞りなくけっして無理をするのではなくやっていただければいいのかなと期待できるのかなと思っております。</p>
橋本副主幹	<p>すみません。皆さんお手物にピンク色のニュースをご覧ください。昨年西原小学校の方で学校展示室を使いまして学校の展示室とはどういったところでどういった物を展示しているのか、資料を開いていただきますと教室の中を表現しているんですが、一番下のところに前後の出入口があって、時計まわりでいくと半時計回りで入ってすぐのところ市内で見つかった縄文土器を展示しております。窓際のところ西原の天王様昔地区の方で使っていたお神輿を再現する。こちらに子ども神輿とかお囃子で使った道具であるとか、箱が公民館の分館で出てきました。道具と一緒に昔の地形が凹凸で表現されている紙の資料を展示しています。天王様から左にいくと昔のくらし座敷を再現して紙粘土で作った食べ物を展示して、暮らしの様子を表現する。左の方に行くと土間、カマドであるとかたらい、水がめ、そして農具、武蔵野台地の畑作ということで昔の鋤であるとか種まき機、手前に回ってくると実際に落ち葉がありもれないように籠の使いが具体的にわかるように置いてある。文化財展示室の設置に意見をくれた前に東原小学校の校長先生をしていた松尾鉄城先生が熱心におっしゃっていて、それを元にして国語単元に応じた展示、例えばごんぎつねなどの話に出てくる昔の道具を具体的にどんな物であるのか、実際にそこで持って使ってそういうことができるのか学習できます。さるかに合戦の石臼とかいろんな話もあります。また使い方によるんですが、升とか使って実際に計量してみるとか、国語だけには限らず体験できるといろいろと入替えながら、学校と話し合いながら変えていける展示していけると思っております。展示室関係の補足になります。</p>
三上委員長	<p>では、学校側の方から何かご意見があれば。では、宮下委員お願いいたします。</p>
宮下委員	<p>特にコロナ禍の中で、先ほど教育長もおっしゃったように、沢山の事業を行っていただいて大変だったと思います。また、来年度は大井郷土資料館の整備もありますし、手前みそです</p>

	<p>が、本校の文化財展示室を整備していただいて、夏休みの駒西の歴史というところで、うちの学校を使っていただいて講座をやっていただいたりして地域と連携というところも進めさせていただいているので、とても感謝しております。</p>
三上委員長	<p>では、新しく委員になられた古川委員、感想でも何でも結構ですので、よろしくお願いします。</p>
古川委員	<p>私は、ただただすごいなと、コロナ禍の中でやっていて素晴らしいことだと思います。また、これから勉強させていただきたいなと思います。よろしくお願いします。</p>
三上委員長	<p>山本委員、お願いします。</p>
山本委員	<p>社会科研究部会もコロナでここ数年出来ていないのかなと思うんですが、中学校としても地域のことを知れることをさせていただきたいと思うのと、初めて小学校でこのような展示室を作っていくというのが分かりましたので小学校でやってくと、中学校に入学してから小学校でやったよねと言っただけで子ども達が学びに対して違ってくると思いますので、これを中学校教員で知るっていうだけでまたアプローチがかわるのでその辺は中学校教員として協力していきたいと思います。</p>
三上委員長	<p>続きまして、利用団体の方から中里委員お願いします。</p>
中里委員	<p>私も色々と上福岡歴史民俗資料館で子ども達の事業に携わってきまして、館長と相談しながら人数制限をしたりして、コロナ禍で事業をしてきました。これからも館長と相談しながら行っていきたいなと思っています。特に小学校なんかはコロナ禍で資料館までなかなか来てもらえない学校とかあります。私は機織りをやっているんですけども、歴史上産業として上福岡に存在していたものなんですけど、コロナによってそれに携われないというのがとても残念だなと思います。</p>
三上委員長	<p>続きまして、折原委員、お願いします。</p>
折原委員	<p>私は資料館においては、色々させていただいておりますが、コロナの前に昔のくらしの中で、子ども達に着物を教えたり、石臼をやらせたり、展示室で洗濯機とかたらいとか色々な昭和初期のを出してやると、子どもたちがすごく珍しがって見ているのを見ると、時代だなと知られることがあったり、子ども達を見ているとやってよかったなと、色々な気持ちにさらさ</p>

	<p>れてそれがなくなってここ2年。去年やったのかな2校か3校ぐらい。やはりさみしいです。またそれが復活してくるようにやってほしいです。</p>
三上委員長	<p>比嘉委員、お願いします。</p>
比嘉委員	<p>今まで大井資料館資料館でやってきたことが来年度から無理になってくると話を伺ったんですけれども、できたら機会があればどこか旧役場でもそんなに役場自体を汚さないような形でできるだったら、土器づくりとかそういうのをやっていただきたい。それに見合うように、その他のことも子供たちを相手にやると旧役場をあまり見に来るというのか、1回見てしまったらもう来ないというところがあるので、そういうのを利用して来てもらえるといいのかなと思っています。商工会館に移転してもそういうことは、できないんですか、できますか。</p>
高崎館長	<p>この後、説明させていただきます。</p>
比嘉委員	<p>駒西小学校の展示はいつですか。</p>
宮下委員	<p>今進めていて8月24日に地域の方を対象に駒西の講演会を予定しています。</p>
高崎館長	<p>今チラシをお持ちします。</p>
宮下委員	<p>チラシを配れなかったので一部配っただけなんですけど、学校運営協議会では自治会長には説明させていただいて希望のある自治会には回覧をお願いしてまして、特に駒西自治会には配られています。</p>
高崎館長	<p>8月の市報に掲載されています。</p>
比嘉委員	<p>分かりました。ありがとうございます。</p>
三上委員長	<p>よろしいですか。他にありますか。</p>
高崎館長	<p>冒頭、教育長からございましたように大井郷土資料館は令和5年度商工会館の方へ移転いたします。大井小学校の隣にあるところでございます。A3の図面なんですけど、大まかなところを説明させていただきます。2月の協議会の時にもプロジェクターで説明させていただきましたけれども、まず、1階部分につきまして今商工会館の事務室になっている一番右手にあるところを郷土資</p>

料館の事務室と書棚スペースにいたします。左手、ちょうど図面真ん中に旭分館とありますが現在、旭分館は商工会館の建物の中の2階にありますが1階の方に移転しまして、改修工事をいたします。これによって、旭分館は階段を上って利用することなく1階の方で利用できるようになります。2階につきましては、2つの部屋、現在旭分館であるところの部屋、それから商工会館の研修室になっているところこの2部屋とも収蔵室になります。特に旭分館のあったところには県指定文化財の収蔵スペースといたしまして、今冒頭に皆さんにご覧いただいた赤い札のついた県指定の文化財を収蔵いたします。こちらにある収蔵品については移動棚を用いたりして、旧商工会館の中に収めるようにしております。

続きまして、A4のものをご覧ください。大井郷土資料館がどのようにこれから移転先の方でなっていくのかということと、展示物についてどうするのか、ということのご説明になります。収蔵品につきましては旧商工会館の建物の中に収めてまいります。一番右側の図は、現在展示しているものを今後どのように展開していくかというところですが、旧大井村役場の方は川越街道大井宿をテーマ展示にしまして、地域の展示をいたしますとともに比嘉委員から提案のありました、ボランティアの活動の拠点でありますとか、水引き、古文書そういった活動の拠点とさせていただきます。並びに体験学習会、展示会、コンサートを行うこととなりますが、これについては、展示している展示ボード、展示ケースについては先ほど工事の部面に示した台所のほうにいったん収めまして使えるような形に、普段のボランティア活動や皆さんの団体の活動については2階の部屋を使っていただくことを考えております。学校展示室については、今後、東台小学校はもう1教室を増やさせていただいて、こちらの方に東台遺跡という縄文時代の大集落の拠点でありましたので、それから製鉄遺跡等がありましたので、考古をテーマとして展開していきたいと思っております。その他、西原小学校、さぎの森小学校、駒西小学校の学校展示室を展開していきますが、できるだけ公開していった一般の方も入れるように、駒西小学校につきましては、宮下委員からもご提案がありましたけれど、展示室が出来上がったあかつきには、期間限定で地域の方に開放していくことで考えております。

令和5年10月にできます西文化施設ステラ・ウエストですけれども、こちらには大井郷土資料館で行っていた特別展、企画展をステラ・ウエストの展示ホールを利用させていただきたいと思っております。また、一部床に展示ケースを設けられますので、そこには縄文時代に地下に遺跡があったんだよということを示すような形で床下に展示品が見れる。それから、郷土学習コーナーが図書館の中にありますので、そういったところでも展示品を

	<p>展示ケースを設けて展示できるようにしたいと思っております。今大井郷土資料館にある展示についてどこにどう動くかと図で示しておきましたけれども、まず、縄文住居跡、阿弥陀三尊、板碑等は上福岡歴史民俗資料館に集約させていただいて、市の歴史を総体的に見ていただけるような展示に変えていきたいと思っております。それから宿場の模型は旧大井村役場に新しい展示台を設けてキャスターを付けて動かせるような形にして展示していきたいと考えております。</p> <p>次の一覧表ですが、ステラ・ウエストでの1年間を通しての展示を示しています。旧役場の1階事務室であったところ、中心には大井宿の模型を展示しまして、その周囲に川越街道とか地域の歴史を示すものを展示します。パネルについては、台所に収納できるようにします。上福岡歴史民俗資料館になりますが、下福岡の屋台が置いてあるところに縄文時代の住居跡を展示し、中世の展示ケースに阿弥陀三尊を展示し、考古資料についてもさぎの森遺跡を上福岡地域の縄文時代の土器として展示しておりますが、そこに市内全域から出てきた縄文土器も展示していくことを考えています。あとは、チラシにありましたように、西原小学校の展示、東台小学校の展示をしていくことを考えています。以上、大井郷土資料館の展示をどういったところで展示していくかということと特別展、行事等についてはステラ・ウエストや旧大井村役場を使って今後も体験学習、学習講座を工夫していくご説明をさせていただきます。</p>
三上委員長	<p>では、何か意見ありますか。ご質問はありますか。</p> <p>ステラ・ウエストは、全部まとめて1階とかロビーとか4階とかばらばらになってしまうんですか。</p>
高崎館長	<p>まとめた展示室にはならないんですが、1階のところで縄文の土器を展示して、4階の郷土コーナーでは郷土資料も一緒に図書の資料として合わせて勉強できるような施設にと考えています。特別展、ミニ展示、季節展示は随時1階の展示ホールで展示していきたいと思っております。</p>
三上委員長	<p>常設ではなく、多少替えながら。何とか作ってくれたから。他に、どうですか。これだけのものがばらばらになってしまうので一般の市民の方から見るとどこに何があってどこにあるのかわからないので、一目でわかるように、その場で聞かれたら説明できるPRとかその辺の案内が必要になってくるのではないかと。</p>
高崎館長	<p>ステラ・ウエストにモニターを設置する予定がありますので、</p>

	<p>市の文化財を案内できるようなビデオも作って、そこで流していく形で紹介していきたいと思っています。旧大井村役場、河岸記念館、上福岡歴史民俗資料館こういった所の場所をご案内するというところで、こういったところに行けば川越街道大井宿であれば旧大井村役場、舟運については河岸記念館、市全体の歴史であれば上福岡歴史民俗資料館をご案内するという形で、どういう場所で何をしているのかがわかる案内が確かに必要かと思われま</p>
三上委員長	<p>紙1枚で何か知らしめる物がないと、ばらばらで分からないので、その辺を工夫していただければと思います。 他にありますか。</p>
比嘉委員	<p>西文化施設はどこにあるんですか。</p>
高崎館長	<p>中央公民館が建っていた今工事をしているところです。</p>
三上委員長	<p>他にどうでしょうか。</p>
中里委員	<p>宣伝させてもらってよろしいでしょうか。 今度初めて、イオンタウンの方で歴史民俗資料館の事業の一環として資料館友の会の展示会をさせていただきます。10月1日からの予定でいます。1週間から10日ぐらいの予定でいますので、ぜひ見に来てください。資料館の中だけでいつも展示しているものなんですけれども、なかなか資料館まで足を運んでくださる方は限られてしまうので、イオンの方で買い物ついでに不特定多数の方に見ていただけるように計画しました。 以上です。</p>
三上委員長	<p>他にどうでしょうか。よろしいでしょうか。</p>
比嘉委員	<p>水引きの方は、毎月第3土曜日にここで活動しています。今年度と来年度の4月ぐらいまでは、第3土曜日に今まで通りできると思うんですが、そのあとは、資料館と相談しながら決めさせていただきますので、よろしくをお願いします。</p>
三上委員長	<p>その他は、ありますか。</p>
高崎館長	<p>では、次回の会議日程を決めさせていただきたいと思えます。運営協議会の方は年3回の会議を予定しているんですが、次回は、11月2日水曜日か4日金曜日あたりで考えていますので後ほどメール、電話等でご都合をお伺いしたいと思います</p>

三上委員長	ので、よろしくお願ひいたします。
比嘉委員長	他にないようであれば、これで終わりにさせていただきます。それでは、比嘉副委員長お願ひします。
比嘉委員	これで、令和4年度の第1回ふじみ野市資料館運営協議会を終了させていただきます。お疲れ様でした。